

広報

かわもと

1

No.
549

January.2017

だから
こそ、
川本。

ホームページ <http://www.town.shimane-kawamoto.lg.jp/>

フェイスブック <http://www.facebook.com/town.kawamoto>



1月14日(土)に平成29年川本町消防出初め式が
挙行されました。

町民の生命・財産を守る消防団の使命を再確認し、
改めてこの1年の無火災・無災害を祈りました。

式典後には通常点検・機械器具点検や市中パレード
が行われました。中央大通りでは1分団のポンプ操作
が行われ、団員のきびきびとした動きに子ども達も目
を輝かせ、沿道から声援を送っていました。

今月の主な内容

- 年頭の挨拶…………… P2
- 酉年生まれの皆さん …… P3
- 議会かわもと …… P6~9

年頭のごあいさつ



川本町長 三宅 実

町民の皆様
明けましてお
めでとうござ
います。平成
29年の年頭にあたり、謹んでお祝
いとお慶びを申し上げます。

昨年を振り返りますと、地方創
生2年目に入り総合戦略の人口減
少対策であります。住まいづくり
応援事業や子育て支援事業、教育
環境整備事業、エゴマ生産拡大事
業、そして株式会社三協の進出支
援事業等々に取り組んで参りまし
た。

平成27年度は社会人口がプラス
51人に転じましたが、今後はさら
に様々な事業を有機的に結びつけ、
総合的に町の魅力アップを図り、
「だからこそ、川本。」と言われる
よう大きな成果を出していきたい
と考えております。

JR三江線につきましては、平
成30年3月末で廃止となることが
決定しました。これからは、町民
の皆様の利便性や地域振興の視点
を大切にしながら、新たな地域公
共交通の整備に取り組んでまいり
ます。

今、廃線を惜しんで全国からの
鉄道ファンにお越しいただいてお
ります。これを一つのチャンスと
とらえ、心のこもったおもてなし

や本町の魅力をPRすることで、
川本のファンづくりや今後の新し
い滞在型のツアー等を提案する
きっかけづくりになればと考えて
おります。

超高齢化社会が進む中、団塊の
世代が後期高齢者となる平成37年
までに医療、介護、住まい、介護
予防、生活支援を統合し、住み慣
れた地域で自分らしい人生を最後
まで続けることができる、地域包
括ケアシステムの構築を目指す第
一步として、4月から介護予防・
日常生活支援総合事業がスタート
します。

本町は在宅医療、在宅介護の基
礎ができており、自助、互助、共助、
公助を一体とした地域力を発揮し、
あたたかく思いやりのある共生社
会の実現を目指して参ります。

今年もオール川本で、安全安心
で活力のあるまちづくりを進めて
いきたいと考えておりますので、
町民の皆様の一層のご協力を
お願い申し上げます。

この一年が町民の皆様にとりま
して、健やかで幸多き年でありま
すように、また川本町が、さらに
飛躍する年となりますようにお祈
り申し上げます、年頭のごあいさつと
いたします。



川本町議会議員 植田 昌平

新年おめで
とうございま
す。

町民の皆様

には、すこやかに新春をお迎えるの
ことと思います。年頭に当たり、
川本町議会を代表して、謹んで新
年のご挨拶をさせていただきます。
皆様方には、平素より議会運営に
対して、温かいご指導・ご理解を
賜り、心から厚くお礼を申し上げ
ます。

さて、我が国においては、景気
の緩やかな回復基調が続いている
ものの、本格的な人口減少社会が
到来し、多くの町村では、基幹産
業である農林漁業の低迷や若年人
口の減少により地域の活力は衰退
しつつあります。こうした中、政
府としては、地方創生を掲げて、
一億総活躍社会の実現に向けた取
り組みが行われているところです。
本町においても、人口減少問題を
克服し、持続的な発展に向けた「川
本町総合戦略」に基づいた、各施
策や事業が展開されております。

こうした取り組みが行われる中、
島根県と連携した企業誘致が実を
結び、本年には、三原地域に健康
食品等の製造をする企業が、平成
30年4月の操業開始を目指し、新
工場を建設される予定であります。

新たな企業進出により、雇用の創
出と地域経済の活性化にも大きな
期待が寄せられ、町としても必要
な整備を進めているところです。

町議会としましては、川本町の
将来を見据えた、これらの各施策
や事業が、輝かしい未来に繋がっ
ていくよう、議会の果たす役割と
責任を認識し、町民の皆様と情報
を共有しながら、議会一丸となっ
て取り組んで参りたいと決意を新
たにしているところでございます。

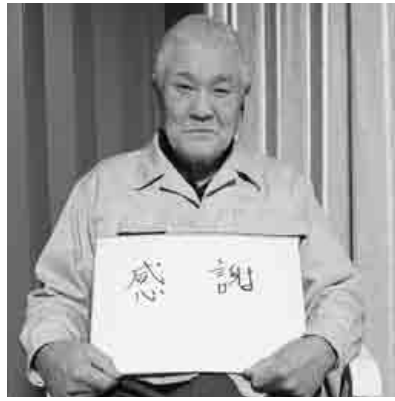
どうか本年も町議会に対して、
昨年にも増して、温かいご指導と
ご協力を賜りますようお願い申し
上げます。

結びに、町民の皆様方のご多幸
を議員一同心より祈念申し上げ、
年頭のご挨拶とさせていただきます。
す。





①青木 和昭さん（昭和20年、三島）
②健康第一であらゆることに挑戦したい ③スポーツ選手 ④子どもからお年寄りまで健康で住みよい町になってほしい。高齢者の集まれる場所作りが進んでほしい



①奈義良 忠一さん（昭和8年、本町） ②元気に普段どおりの生活を送りたい ③親の商売を継ごうと思っていた ④昔のように人口が多く賑やかになってほしい

どんな1年に
したいですか

酉年

生まれの
皆さん



①伊藤 一昌さん（昭和56年、木路原） ②家族が元気で過ごせる1年 ③警察官 ④若者が活躍できる仕組みができて活気ある川本町になってほしい



①田平 雄一さん（昭和44年、因原） ②仕事柄、安全運転で無事故な1年 ③トラック運転手 ④「川本を何とかしよう」という責任感の強い若い人が増え、新しい発想を出してほしい



①市原 敏雄さん（昭和32年、久座仁） ②仕事も生活も穏やかな1年 ③漫画家 ④若い人が増え、賑やかなまちになってほしい



河田 依南さん

本山 柊花さん

①ジュニアバレーボールクラブ（小5）
②明るく元気な1年。良いアタックが打てるようになりたい
③バレーボール選手
④川本町で大会が開催できるような、バレー専用の体育館ができて、バレーをする人がもっと増えてほしい



①飯田 成美さん（平成5年、田窪）
②元気な1年にしたい ③保育士
④若い人が増え、地域にかかわって活動してほしい。地域皆で支え合って活気あるまちになってほしい

①氏名（生まれた年、地区） ③子どもの頃の夢または将来の夢
②今年目標 ④12年後の川本町に期待すること

介護予防・日常生活支援総合事業 (総合事業) が始まります！

介護保険法の改正により、高齢者の皆さんの介護予防と日常生活の自立を支援する「総合事業」が創設されました。

平成29年4月から実施する、「総合事業」の流れについてお知らせします。



※写真はイメージです

総合事業創設の背景

団塊の世代が75歳以上になる平成37年(2025年)にかけて、ひとり暮らしや認知症の高齢者、高齢者夫婦のみの世帯が増加していくことが予想されます。高齢者が住みなれた地域で生活を続けるためには、介護保険や行政サービスに加え、ボランティアによる支援や地域の助け合いなど、**地域全体で高齢者を支えていくことが必要**です。

また、高齢者自身も、自分の「役割」や「生きがい」を持つなど、**介護予防に努めることが大切**です。

総合事業は、2つの事業によって構成されます。

介護予防・生活支援サービス事業

要支援認定者・事業対象者が利用できます。

- ・通所型サービス(デイサービス)
- ・訪問型サービス(ホームヘルプ)
- ・その他の生活支援サービス など

一般介護予防事業

65歳以上の全ての人を対象としています。

- ・ミニデイサービス(各集会所)
- ・悠湯プラザミニデイサービス
- ・体力づくり、運動指導事業
- ・サロンなどのつどいの場 など

※サービスの内容は地域包括支援センターにご確認ください。

【総合事業の利用の流れ】

生活の困りごとや介護保険サービスの利用についてご相談があるときは、まず**地域包括支援センター**にご相談ください。

身体の状態や日常生活の状況によって、必要なサービスなどをご案内します。

- ・認知症等でお悩みの方
- ・入浴、排泄などご自身への
介助を必要としておられる方
など

要支援・要介護認定申請

要支援認定の結果

要支援1・要支援2

と判定された方

一般介護予防事業

介護予防・ 生活支援サービス事業

介護予防給付

- ・福祉用具・住宅改修
- ・訪問看護・短期入所
- ・通所リハビリテーション
- ・訪問リハビリテーション
- ・小規模多機能型居宅介護
- ・特定施設 など

- ・買い物、調理など日常生活
への支援を必要としておら
れる方 など

基本チェックリスト実施

基本チェックリストの結果

事業対象者

と判定された方

一般介護予防事業

介護予防・ 生活支援サービス事業

- ・介護予防をしたい方
- ・閉じこもりを防ぎたい方
など

健康づくりのための教室 などをご案内します

※第1号被保険者(65歳以上)の
全ての方が対象です

一般介護予防事業



【総合事業に関する問合せ先】

川本町地域包括支援センター(川本町役場内) ☎72-0633

国民健康保険からのお知らせです

届出・お忘れではありませんか

こんなときは14日以内に届出が必要です

国民健康保険の届出には、マイナンバーが必要です。

※個人番号カードまたは、マイナンバー通知カード、身分証明となる書類（免許証等）、印鑑をお持ちください。

	こんなとき	届出に必要なもの
加 入	転入したとき	転出証明書
	転職などにより職場の健康保険の資格を喪失したとき	資格喪失証明書または 離職票
	退職などにより職場の健康保険の被扶養者でなくなったとき	資格喪失証明書
	子どもが生まれたとき	保険証・母子健康手帳
	外国籍の人が加入するとき	在留カード・パスポート
喪 失	転出するとき	現在お持ちの国保被保険者証
	職場の健康保険に加入したとき	現在お持ちの国保被保険者証、 加入された健康保険の被保険者証
	職場の健康保険の被扶養者になったとき	
	国保の被保険者が死亡したとき	現在お持ちの国保被保険者証
	外国籍の人が喪失するとき	現在お持ちの国保被保険者証・在留カード
その他	転居したとき	現在お持ちの国保被保険者証
	世帯主や氏名が変わったとき	
	世帯に変更があったとき	
	就学等のため、別に住所を定めるとき	現在お持ちの国保被保険者証・在学証明書・ 他市町村の住民票
	保険証をなくしたとき	身分証明

【お問い合わせ先】 川本町役場 健康福祉課 ☎72-0633

押し麦入りきのこ汁



出典：「地中海式料理教室」のレシピより

●材料（6人分）

しめじ……………50g
えのき茸……………50g
しいたけ……………2～3枚
にんじん……………40g
白ねぎ……………50g
押し麦……………20g
水……………5カップ
味噌……………大さじ3
薄口しょうゆ……………小さじ2
おろし生姜……………少々
えごま油……………適量

●作り方

- ①しいたけは千切り、しめじはほぐし、えのき茸は2～3つに切っておく。にんじんは千切り、白ねぎは小口切りにする。
- ②鍋に水、きのこ、押し麦を入れて火にかけ、押し麦が軟らかくなるまで煮る。
- ③②に白ねぎを加え、味噌を溶き入れる。しょうゆで味を調え、生姜を入れる。お好みでえごま油を加える。



議会

かわもと

No.120

発行
島根県邑智郡川本町川本
川本町議会
TEL(0855)72-0068(直通)
FAX(0855)72-1136
〒696-8501
編集 議会広報委員会
印刷 佐々木印刷株式会社
発行日 平成29年1月20日

議

会

か

わ

も

と

と

本年もどうぞよろしくお願ひします

川本町議会

植 圓 大 飯 片 石 高 木 山
田 山 畑 田 岡 川 良 村 口
昌 達 茂 武 通 達 敏 慶 節
平 雄 久 則 泰 也 幸 五 雄

(議席順)



事務局長 櫻本博志
書記 甚田さつき

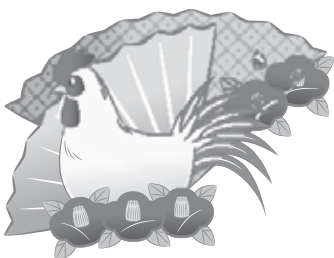
こんな議案を審議しました

平成28年第4回定例会が12月9日から14日までの6日間開催され、三宅町長の行政報告に続き、条例案件2件、予算案件4件、人事案件2件、発議2件の10件が上程され、慎重審議の結果、発議1件を否決し、原案どおり可決しました。

一般質問は、5名から当面する町の諸問題について質問があり、活発な議論が展開されました。

臨時会

平成28年10月21日に、第4回臨時会が開催されました。予算案件1件、財産取得案件1件が上程され、原案どおり可決しました。





傍聴席風景

一般質問

人口対策に向けての取り組みは。

三宅町長「いろいろな施策が功を奏しつつあると感じている。」



大畑議員

川本町では、第5次総合計画や川本版総合戦略を策定し、人口対策に取り組んでいるが、その効果と今後の取り組みを問う。

三宅町長

定住住宅建設や住まい作り応援事業、高校支援による県外生の増加などにより、平成27年度は、川本町の社会人口増減はプラスに転じる等、その効果は出てきていると感じている。今後、企業進出も決定しており、人口問題を最重要課題のひとつとして、取り組みを強化していきたい。

大畑議員

社会人口がプラスに転じている要因をしっかり分析し、出生数増加の施策も合わせて、人口減少の歯止めに取り組んでいただきたい。

松井副町長

施策については、我々も考えてい

くが、議員の皆様にも提案していただくようお願いする。

道路の安全対策について問う。

三宅町長「早期改修を関連機関に働きかける。」



木村議員

県道川本大家線において、崩土・落石が4ヶ所発生しており、該当自治会より陳情・請願書が提出されている。早期復旧が必要ではないか。

杉本地域整備課長

三俣地内の落石については、現在終日全面通行止めとなっている。県道の対岸側に新ルートバイパス工事を施工中であり、落石対策に要する予算を新ルートに充て、仮橋を設置し迂回路とする案も検討されている。

木村議員

いずれ廃道となる県道復旧を中止し、「仮橋設置」によるバイパス迂回路施工を求める。本件の完成予定工期を問う。

三宅町長

地元町民の皆さんに大変ご迷惑をおかけしている。弥山荘(湯谷温泉)も来客数が3割減少していると聞いている。仮橋設置によるバイパス迂回路の手法にしても、今後1年間の工期を要する。一刻も早く復旧するよう関連機関に要請を繰り返す。

介護保険制度改定と本町の対応を問う。

長田健康福祉課長「既存の事業所による現行のサービスを継続する。」



山口議員

介護保険は、家族の介護負担を減らし、介護を社会で支える仕組み「介護の社会化」として始まった。しかし、要支援者を介護保険から外し、特養ホーム入所を「要介護3」以上に限定するなど、制度見直しのたびに給付抑制が進められている。

今度の改定で、介護の中核的役割を担う「地域包括支援センター」に新たな業務が加わること

になる。人員を増やすなど、体制の充実強化が必要ではないか。

長田健康福祉課長

新たな業務として、医療介護の連携強化、認知症施策の推進、地域ケア会議の強化等を図っていく。「地域包括支援センター」の人員増が必要であるが、専門職の確保が難しい。

山口議員

介護サービスが必要な方には、実状にあったサービスを提供していく体制の構築が求められる。

6次産業について尋ねる。

高良産業振興課長 〓 エゴマ 鴨を新たな特産としての育成に努めていく。



圓山議員

エゴマ鴨の6次産業化への取り組みを尋ねる。町長の施政方針の中で販路、処理施設については理解できるが、生産・飼育の方法が見えない。この現状で地域の6次産業として成り立つのか。

高良産業振興課長

エゴマ鴨の6次産業化は、「官民共同」、「政策間の連携」を図り「安定した雇用創出」、「地方への新しい人の流れ」を期待して創設された、地方創生加速化交付金事業として、内閣府の審査を経て、交付決定を受けたものである。この事業が事業計画に基づき、軌道に乗ることを期待することはもちろんであるが、予定どおり進められていくようチェックし、指導や改善を促していく体制が必要だ。事業効果を見極めると共に、新たな特産としての育成に努めていく。

◎その他の質問

●道路整備について問う。

エゴマの生産振興について問う。

三宅町長 〓 生産拡大を進める中で、奨励金も継続したい。



高良議員

今年には町内の加工業者に対して販売したエゴマに対し、1kg当

り、1,500円を助成した効果で、作付面積も19haを越えたが、まだ需要を確保するには至っていない。平成29年も補助金を出すのか、何年で需給バランスを確保する計画かを問う。

高良産業振興課長

今年の助成金の支出は、生産意欲の向上や生産面積の拡大など、一定の成果があったと考えている。エゴマの生産が基幹産業として軌道に乗るまでは誘導していきたい。需給バランスについては、確実なことは分からないが、平成31年の栽培面積が30haとなるように取り組んでいく。

三宅町長

平成28年の奨励金が、生産者のモチベーションを上げたことから、奨励金を継続したいと思っている。

邑智郡町議会議員研修会

11月7日、川本町の「島根県川本合同庁舎」に於いて開催されました。

午前中は、雲南市政策企画部地域振興課主査 板持 周治氏による「小規模多機能自治による住民主体のまちづくり」について講演がありました。全議員出席のもと、

地縁でつながる人々や組織、団体が連携し、相乗効果を発揮する地域作りの必要性について、実例を取り上げながら研修を受けました。

午後からは、「ふれあい公園笹遊里」で邑智郡内各町議会議員参加のもと、第9回邑智郡町議会議員親睦ラウンドゴルフ大会が開催されました。終了後、意見交換会があり、活発な交流となりました。

正副議長・研修会

11月17日、松江市「タウンプラザしまね」に於いて、正副議長・正副委員長研修会が開催され、終日勉強してまいりました。

午前中は、島根県町村議会議長会事務局長 清山 英晴氏の「本会議および委員会における議事次第書について」と題し、具体的な研修があり、午後からは、全国町村議会議長会企画調整部参事 松浦 貞治氏の「最近の地方行財政をめぐる諸課題について」と題しての講演がありました。

請 願 ・ 陳 情

受理番号 年月日	請 願 の 要 旨	請願者の住所及び氏名	紹介議員 氏名	付託委員会	採択・継続
第 1 号 28. 12. 8	県道川本大家線の未改良区間の早期改良の請願。	川本町谷戸自治会 会長 松本 定男 川本町三保自治会 会長 岡 文男 川本町湯谷自治会 会長 石田 卓郎	木村慶五	産建町民 常任委員会	採 択
受理番号 年月日	陳 情 の 要 旨	陳情者の住所及び氏名	—	付託委員会	採択・継続
第 2 号 28. 5. 20	多田地内にある町有地に若者向け住宅建設の陳情。	川本町大字多田 多田自治会長 有田 恭二	—	産建町民 常任委員会	趣旨採択
第 3 号 28. 9. 12	県道川本大家線の内、未改良区間の早期改良の陳情。	川本町大字谷戸 谷戸自治会長 松本 定男 川本町大字三保 三保自治会長 岡 文男	—	産建町民 常任委員会	採 択

議 員 発 議

（意見書提出）

発議第3号

地方議会議員への年金・医療保険の適用に関する法整備を求める意見書の提出について

右記の議案を別紙のとおり川本町議会会議規則第13条の規定により提出します。

平成28年12月14日提出

提出者

川本町議会議員 飯田 武則

賛成者

川本町議会議員 圓山 達雄
川本町議会議員 大畑 茂久
川本町議会議員 片岡 通泰
川本町議会議員 石川 達也
川本町議会議員 高良 敏幸
川本町議会議員 木村 慶五
川本町議会議員 山口 節雄

地方議会議員への年金・医療保険の適用に関する法整備を求める意見書

地方分権時代を迎えた今日、地方公共団体の自由度が拡大し、自主性及び自立性の高まりが求めら

れる中、住民の代表機関である地方議会の果たすべき役割と責任が格段に重くなっている。

また、地方議会議員の活動も幅広い分野に及ぶとともに、より積極的な活動が求められている。

しかしながら、昨年実施された統一地方選挙において、町村では議員への立候補者が減少し、無投票が増加するなど、住民の関心の低下や地方議会議員のなり手不足が大きな問題となっている。

こうした中、地方議会議員の年金・医療保険制度を時代に相応しいものにするのが、議員を志す新たな人材確保につながっていくと考える。

よって、国民の幅広い政治参加や地方議会における人材確保の観点から、地方議会議員の厚生年金制度、医療保険制度加入のための法整備を早急に実現するよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成28年12月14日

島根県邑智郡川本町議会

編 集 後 記

明けましておめでとうございませう。

昨年の世相を表す漢字は「金」が選ばれました。理由は、リオ五輪の金メダルの数にあるようです。各種競技の中での日本選手の活躍は今でも記憶に残り、思い出せば感動がよみがえってきます。

ただ我々の耳には、熊本や鳥取の地震、6つも上陸した台風や全国で火山活動が活発化した自然災害、スキーバスの転落事故、山陽道の八本松トンネルの事故での火災、高齢ドライバーによる高速道路での逆走やアクセルとブレーキの踏み間違いによる事故など、暗いニュースがたくさん飛び込んできました。

この邑智郡でも、邑南町で落石事故により若い命が失われました。川本町では、県道川本大家線が落石や崩土により、4ヶ所も通行止めとなりました。周辺地域に生活されている皆様は、日々難渋されていることと思います。早急な復旧と、安心安全な生活が確保されることを望むばかりです。

今年が平穏で、町民の皆様が安心して暮らせますように。〈高良〉

申告相談日程表

町県民税・国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料

月 日	時 間	会 場	対 象 地 区
2月16日(木)	9:00～16:00	公 園 管 理 棟	三島
2月17日(金)	9:00～11:30	八 幡 会 館	田原、絵堂
	13:30～16:00	笹 畑 集 会 所	笹畑
2月20日(月)	9:00～11:30	高齢者生産活動センター	上尾原、下尾原
	13:30～16:00	さ つ き 会 館	木屋原、木谷
2月21日(火)	9:00～11:30	長 原 集 会 所	市井原、長原
	13:30～16:00	矢 谷 集 会 所	矢谷、芋畑
2月22日(水)	9:00～16:00	三 大 字 集 会 所	川内、馬野原、小谷
2月23日(木)	9:00～16:00	朝 霧 館	中倉、上谷、下谷
2月24日(金)	9:00～11:30	み や こ 会 館	三俣
	13:30～15:00	谷 戸 集 会 所	谷戸
2月27日(月)	9:00～16:00	西 公 民 館	日向、上因原、下因原
2月28日(火)			
3月 1日(水)	9:00～12:00	親 和 自 治 会 館	北佐木、後区、上組
	14:00～16:00	古 屋 口 会 館	古屋口、下北佐木
3月 2日(木)	9:00～14:00	三谷生活改善センター	宮台、湯谷
3月 3日(金)	9:00～16:00	三原多目的集会所	下佐木、南部峠、市、荘厳寺
3月 6日(月)	9:00～16:00	田 窪 自 治 会 館	古市、上石、中石
3月 7日(火)	9:00～16:00	北 公 民 館	正蓮寺、白地、鉄穴谷
3月 8日(水)	9:00～16:00	久座仁老人福祉センター	木路原、多田、久座仁
3月 9日(木)	9:00～15:00	本 町 会 館	上新町、中新町、下新町
3月10日(金)			元町、本町、天神町
3月10日(金)	18:00～20:00	川 本 町 役 場	日中都合のつかない方
3月12日(日)	8:30～12:00	川 本 町 役 場	平日都合のつかない方
3月13日(月)	9:00～16:00	川 本 町 役 場	日の出、田水、畑野
3月14日(火)			その他、まだ申告のお済みでない方
3月15日(水)	9:00～12:00		

(注意)

- ・3月10日(金)までは各地区に出かけていますので、役場での申告受付はできません。
- ・対象地区以外の会場で申告相談を受けたい方は、資料の準備の都合がありますので、必ず事前に役場町民生活課までご連絡ください。

＜お問い合わせ・連絡先＞ 川本町役場 町民生活課税務係 ☎72-0632

浜田税務署からのお知らせ

●平成28年分の確定申告書の提出期限及び納期限

所得税及び復興特別所得税・贈与税

3月15日(水)

消費税及び地方消費税(個人事業者)

3月31日(金)

●申告会場が浜田税務署本庁舎に変わります

申告会場設置期間

2月16日(木)～3月15日(水)(土・日曜日を除く)

受付時間

午前9時～午後4時(相談は午後5時まで)

申告会場

浜田税務署本庁舎2階

〒697-8686 浜田市殿町1177番地

※申告会場は、本庁舎の耐震改修工事が完了したため、仮庁舎(旧浜田市立図書館)から本庁舎に変わります。

※申告会場の駐車場は台数に限りがありますので、来場の際には公共交通機関をご利用ください。

※申告会場は大変混み合います。申告書の作成は国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」を利用し、e-Taxで提出、または印刷して郵送で提出することもできます。 <http://www.nta.go.jp/>

お問い合わせ先 浜田税務署 ☎0855-22-0360



高校写真展・美術展へ

出品しました

写真部が12月2日～4日に益田のグラントワで行われた島根県高校写真展に作品を出品しました。本校からは春・秋のコンクール特選作品を出品し、2年生の植原愛歩さんの作品が奨励賞に選ばれました。来年は撮影会等を多く企画し、技術を磨きより完成した写真を撮りたいと思います。

また、美術部が、12月9日～12日にかけて、益田のグラントワで行われた島根県高校美術展へ作品を出品しました。2学期にコツコツと制作した油絵、デザイン画などを出品し、そのうち7点が入選しました。

どちらの部も、日ごろの成果を、多くの人に見てもらいました。



奨励賞「きのこちゃん」



美術展展示風景

2学期の授業の様子

保育体験実習

1年生は川本保育所での保育実習を行いました。



ふるさと学

1年生のふるさと学の授業では、地域の事業所に出かけ、各事業所の魅力をパソコンでリーフレットにまとめました。



かないやさん



森脇電器さん

【ふるさと学発表会】

2月8日（水）午後

悠臣ふるさと会館にて行います。

「島根中央高校への思い」③

二年一組 榎本一仁 母（東京都 八幡中出身）

「今でしょ！と語った息子」

東京の中学で二年生に入ったころ、塾で目にした島根中央高校県外生募集の案内を見て、息子から興味があるとの一言。彼には故郷がなく、自然に囲まれた環境をあまり知らずに育った環境。塾長から「学校見学もそうだが、在学中の生活となる町の雰囲気もよく見てからじっくり考えた方がいい」と言われ、その夏から何度か足を運び、重々検討した上で入学させていただきました。

息子は中学生の間、ボランティア活動に力を入れており、高校生活でも川本町の地域の方々との交流を通じて何か出来るのではないかと、先生方、町役場の方、地元の方、生徒の方の協力を得てボランティア会を発足させたそうです。頻りに電話がありますが、学校、部活、寮生活、勉強、生徒会、ボランティアと、それはもう目まぐるしく一日過ぎているようですが、張りのある声で充実度が伝わってまいります。そしてある時いました。「中学生は親の管理下、大学生はもう大人としての扱い、高校生は大人も手を差し伸べてくれる中で、精神的にも体力的にも多少の無茶が出来るいい按配。だから精一杯何でも出来るんだよ。今でしょ！」と。このような言葉を聞くととは思わなかったので、本当にびっくりしたと同時に、親元から離れて、こんなに成長してくれたことを心より感謝いたしております。

寮から学校まで自転車や歩くなどの生活面で体力もつきました。野球部などのスポーツツゆえの礼儀正しさも学びました。町の人の温かさに触れ、心を通わすことの意味も知りました。遠くから見守るだけの親ですが、何事にもたくましくなっていく姿をとて頼もしく、島根県に送り出したことが本当にいい機会であったと切に感じております。気づけば、あと半分の高校生活。将来で一番のターニングポイントとなりそうです。

（この記事は、7月発行の島根中央高校PTA便りに掲載したものです。）

ぶっくん だより

2017年
1月号

No.236



かわもと図書館

電話 0855-72-0025 Fax 0855-72-1061
開館時間：10時～18時 土日10時～17時
休館日：火曜日・祝日・月末整理日・年末年始
E-mail : kawamoto-library@kawamoto-town.jp

掲示板

あそびのひろば&えほんのじかん

2月1日(水) 10:00~11:30
読み聞かせ

2月8日(水) 10:00~11:30
読み聞かせ 移動図書館

おでかけ図書館デー

2月7日(火)
健康福祉課の健康相談にあわせて行います。

2月の展示テーマ

《一般書》新聞の書評に載った本

《児童書》加古里子のえほん ~だるまちゃん50周年~

12月の貸出ベスト3

《一般書》.....

- 1 危険なビーナス 東野圭吾 著 講談社
- 2 魂の沃野(上・下) 北方謙三 著 中央公論新社
- 3 虹を待つ彼女 逸木 裕著 KADOKAWA

《児童書》.....

- 1 しんせつなともだち
方軼羣 作 君島久子 訳 村山知義 画 福音館書店
- 2 ぐりとぐらのおきやくさま
中川李枝子 作 山脇百合子 絵 福音館書店
- 3 指きりは魔法のはじまり 富安陽子 著 偕成社

古本市

【期間】1月26日(木)~2月10日(金)

【場所】かわもと図書館入口

図書館入口で、保存期間の過ぎた雑誌や本の古本市を行います。

ご自由にお持ち帰りください。

すこやか健康・医療情報コーナー

認知症特集

高齢化が進むとともに、認知症が増えていくといわれています。

認知症予防の本や患者さんに対する理解や介護する家族への理解やサポートなどに関する資料を展示します。



その他多数あります。

基本
やさしい、いけばなの

竹中麗湖 著
世界文化社

電王

高嶋哲夫 著
幻冬舎

草花たちの静かな誓い

宮本輝 著
集英社

一般書

新刊案内

おすすめの1冊

児童書

は・は・は

せな けいこさく・え
廣済堂あかつき

ふくはなにからできて
の？

佐藤哲也 文
網中いづる 絵
福音館書店

きみのためにはだれも
泣かない

梨屋アリエ 著
ポプラ社

図書館の本を使った 作品展開催

【期間】2月1日(水)~2月15日(水)

【場所】かわもと図書館内

図書館の本を参考に作られた作品展を開催します。
毎年皆さんの力作が勢揃いします。どうぞお出かけください。

3月

悠邑ふるさと会館催し物案内

3月

マルチホール

9日
(木)

音のたまため箱

～音と物語の世界へようこそ～

開場／未定 開演／未定

島根県民会館と島根大学教育学部が連携して開催するコンサートです。0歳から入場出来て親子で楽しめる内容です。詳細は未定ですが、決まり次第お知らせします！

入場
無料

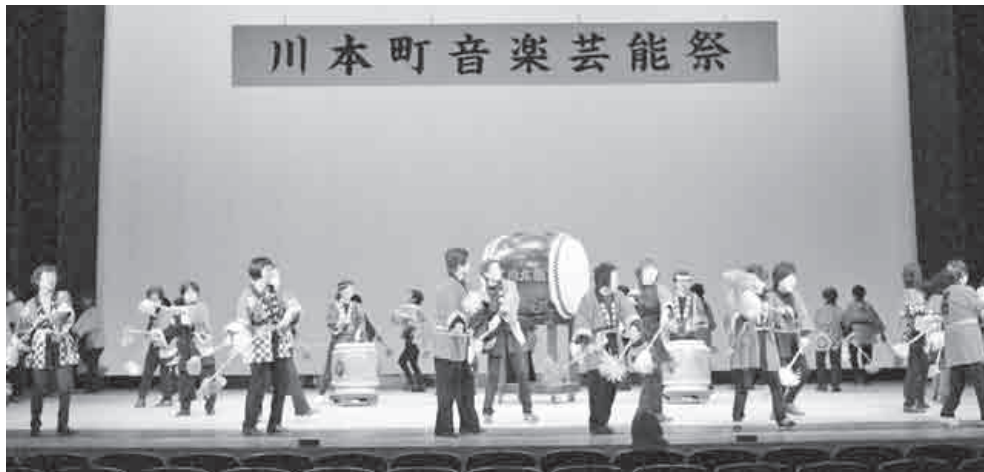


悠邑ふるさと会館
イベント日記

第30回 川本町音楽芸能祭 開催！

12月4日、大ホールで第30回を迎える川本町音楽芸能祭が開催されました。全17団体の約250名の皆さんが、会館大ホールで日頃の練習の成果を発表されました。

30回目の記念大会となった今回、坂町文化協会からのゲストも「坂マンドリンクラブ」の皆さんが30名の大所帯で来館されました。島根では滅多に聴く事が出来ないマンドリンの音色がホール全体に響き渡り、とても華やかなステージとなりました。他にも川本小学校児童による合唱や、川本BUDDYによるよさこいの他、音楽のまちの顔でもある島根中央高校吹奏楽部による演奏など盛りだくさんの内容でお楽しみ頂きました。



ラストを飾る中国太郎



寄付の様子

この音楽芸能祭は、チャリティー募金を来場者の皆様にお願ひしています。お陰様で、毎年多くの募金を頂き、社会福祉協議会様へ寄付させて頂いております。この度も、77,452円の募金を寄付させて頂きました。ありがとうございました。

地域包括ケア推進シンポジウム

日時 2月4日(土)
13時30分～16時30分
会場 みさと館(美郷町)
講演 講師：村下 伯氏
島根県健康福祉部

健康推進課長
演題：持続可能な地域づくり
に向けて、地域包括ケア
システムが目指すもの

☎0854-84-9824

邑智地域の医療を考へるシンポジウム

「2025年に向けて邑智郡の地
域医療構想を住民と一緒に考へる」
をテーマに講演とパネルディスカッ
ションを行います。

日時 2月18日(土)13時～16時
会場 悠邑ふるさと会館 マルチホール
講演 講師：松田晋哉氏
産業医科大学医学部教授
岡川本町役場 健康福祉課

☎72-0633

島根県司法書士会・ 松江地方法律局合同登記相談所

土地建物の相続に関する登記相談
に司法書士が無料で応じます。
日時 2月19日(日)10時～16時
会場 松江地方法律局浜田支局
予約締切 2月10日(金)17時
岡松江地方法律局浜田支局

☎0855-22-0959

助け合いの地域づくり講演会

日時 2月26日(日)14時～16時
会場 悠邑ふるさと会館 マルチホール
〔第一部〕講演
演題 「助け合いの地域づくり」



講師 清水 肇子氏
さわやか福祉財団
理事長

〔第二部〕活動報告

「生活支援コーディネーター活動報
告」因原地区での活動を通じて」

発表者 住田節子氏
(川本町生活支援コーディネーター)
「多様な暮らし方を大切にするため
の地域での支え合い」
発表者 平田 恵美子氏
(三原の郷未来塾 事務局長)

岡川本町役場健康福祉課
☎72-0633

相続税・贈与税の無料相談会

2月23日の税理士記念日にあわせ、
事前申込み不要の相談会を行います。
日時 2月23日(木)

①10時～12時 ②13時～15時
会場 浜田市立公民館 図書室
岡中国税理士会浜田支部

☎0855-22-0455

歯科衛生士復職応援セミナー

歯科衛生士の資格をお持ちで現在

休職中の方を対象に、最近の診療形
態を知る機会を設けることで現場復
帰の後押しをします。
日時 3月5日(日)
9時30分～12時30分
(申込締切2月20日)

会場 パレット江津
内容 ①講義
講師：島根県歯科医師会
医療管理部委員

②茶話会
受講料 無料

☎0852-24-2725
特定(産業別)最低賃金を「存じですか」

島根県の最低賃金は時間額718
円ですが、次の産業に該当する事業
場で働く労働者にはそれぞれの特定
(産業別)最低賃金が適用されます。

産 業 別	最低賃金額 (時間額)
製鋼・製鋼圧延業、鉄 素形材製造業	836円
業務用機械器具製造業	820円
電子部品、情報通信機 械器具製造業	756円
自動車・同附属品製造業	812円
百貨店、総合スーパー	748円
自動車(新車)小売業	790円

※効力発生日は各産業で異なります。
島根労働局賃金室

☎0852-31-1158
濱田労働基準監督署
☎0855-22-1840

告 白

島根県弁護士会所属

弁護士法人

山陰リーガルクリニック大田事務所

★土曜無料法律相談 月1回土曜日に行っております

★交通事故の相談は平日でも初回無料です。

お電話でのご予約が必要です。

(相談料) 平日有料 60分まで6,000円(税別)

(相談内容) ○相続のこと ○家庭のこと ○借金のこと ○仕事のこと
○不動産のこと ○成年後見のこと ○その他法律問題全般

●ローソン

R9

山陰リーガル
クリニック
大田事務所

●一畑
●中央信金
●トラベル

大田市長久町長久口307番地5
(駐車場有り)

TEL 0854-83-7780

FAX 0854-83-7781

http://www.sanin-lc.jp

告 白

登記相談

(相続・売買・贈与・抵当権など)

★日時 毎週・日曜日 午前10時～午後1時

★場所 川本町笹畑 藤音宅
(笹畑集会所から山側へ徒歩1分です。
お気軽にご相談ください。)

★担当 江津市都野津町2322番地20

島根県司法書士会会員 司法書士 藤音 寛

電話 (0855) 53-0294

携帯 090-9062-3496

くらしの情報カレンダー 2月

2/1~15 第18回図書館の本を使った作品展

日	月	火	水	木	金	土
29 坂町・川本町 子どもスキー交流会 診 星ヶ丘クリニック 加藤病院	30 休館日	31 休館日	1 あそびのひろば& えほんのじかん 10:00~11:30	2 乳幼児健診 断酒会 19:00~21:00	3 キッズ☆トレー ニング(1・2年) 16:00~17:00	4
5 診 邑智病院 大隅医院	6 川本町 あいさつの日	7 休館日	8 あそびのひろば& えほんのじかん 10:00~11:30 キッズ☆アトリエ (4~6年) 16:00~17:00 カン・ビン・新聞・ 雑誌・段ボール・ 不燃ごみ(A地域)	9 芋畑集会所 9:00~10:00 田窪自治会館 11:00~12:00 カン・ビン・新聞・ 雑誌・段ボール・ 不燃ごみ(B地域)	10 カン・ビン・新聞・ 雑誌・段ボール・ 不燃ごみ(C地域)	11 休館日 建国記念の日 診 前眼科医院 天川クリニック
12 第25回川本 西 公民館学習発 表会 診 三上医院 加藤病院	13	14 休館日	15 あそびのひろば &乳幼児相談 10:00~11:30	16 キッズ☆スタジ アム(1~3年) 16:00~17:00	17	18 邑智地域の医療 を考えるシンポ ジウム 13:00~16:00
19 しまね家庭の日 食育の日 三原の郷・北公 民館サロン「三 原の歴史、伝 統文化」 10:00~12:00 邑智病院 波多野診療所	20	21 休館日	22 4歳児健診	23	24 親子わくわくデー(手 形の日) 10:00~11:30 キッズ☆トレーニン グ(3~6年) 16:00~ 17:00 人権サロン「調理で 体感!韓国の文化」 10:00~13:00 川本北公民館	25
26 助け合いの地域 づくり講演会 14:00~16:00 診 上田医院 秦クリニック	27 休館日	28 休館日				

(1月の納税)

- ◆町民税
- ◆国民健康保険税
- ◆後期高齢者医療保険料

(2月の納税)

- ◆固定資産税
- ◆国民健康保険税
- ◆後期高齢者医療保険料

※必ず納期限までに納めましょう。

●: 健康相談・検診

◎: 悠邑ふるさと会館

㊦: すこやかセンター
(社会福祉協議会)

学: 学校

ト: ドクターカー巡回

公: 公民館

図: 図書館

サ: 子育てサポート
センター

保: 保育所

診: 休日診療情報
(10:00~16:00)

●...内容や場所を示しています。

☉: ゴミ収集

A地域 (木路原・日の出・上新町・中新町・下新町・元町・本町・天神町・
谷・市井原・長原・矢谷・芋畑・双葉・中倉・日向)

B地域 (因原・三大字・多田・久座仁・谷戸・三島・笹畑)

C地域 (西・八幡・三原・田窪・南佐木・親和・湯谷・三俣)

[燃えるごみの収集日] 毎週火曜日・金曜日 (町内全域)

[ペットボトルの収集日] 毎月第1・3水曜日 (町内全域)

[容器包装プラスチックの収集日] 毎週木曜日 (町内全域)

[容器包装 紙の収集日] 毎月第2・4水曜日 (町内全域)



少年野球交流会に参加した坂町と川本町スポーツ少年団の皆さん

坂町・川本町 第30回少年野球交流会

12月4日（日）三島の町民球場で第30回少年野球交流大会が行われ、広島県坂町の坂軟式野球スポーツ少年団と、川本中央スピリッツの子ども達が親睦を深めました。雨が降る中、選手たちは大きな声を出し合って熱戦を繰り広げました。

子どもたちだけではなく保護者同士での試合や室内でのゲームなどもあり、参加者皆が交流できた会となりました。

12/14 (水) (財) ござぎん島根文化振興財団から かわもと図書館へ図書カードの贈呈



同財団から寄贈書を贈呈される谷川教育長とかわもと図書館職員

文化教育活動の充実と地域社会の発展に寄与することを目的に、(財) ござぎん島根文化振興財団からかわもと図書館へ図書カードを贈呈いただきました。

寄贈の趣旨に沿うよう、有効に活用させていただきます。

12/11 (日) 川本小学校児童が全国小学生 クロスカントリーに出場



大会前に三宅町長から激励を受ける両選手

12月11日（日）に大阪府の万博記念公園東の広場特設コースで日清食品カップ第19回全国小学生クロスカントリーリレー研修大会があり、川本町からは邑智JTSに所属する川本小学校6年生の塚田楓也さんと名原かのんさんが出場しました。

2人はそれぞれタイムトライアルに出場し、全国の小学生ランナーの中で実力を発揮しました。

編集後記
12月4日（日）の川本町音楽芸能祭では、スタッフとして携わりながら舞台袖で鑑賞しました。皆さんの本番前の緊張した真剣な面持ちから、演目終了後の安堵の笑顔が印象的でした。地域の活動に参加する人が増え、川本町の多様な音楽芸能がこれからもずっと残りますように。(Y)

川本町の人口

平成28年12月31日現在
※()は前月との増減

合計 3,423人
(前年同期: 3,481人)

男 1,579人 (- 5人)
女 1,844人 (- 4人)

うち65歳以上 1,519人
うち15歳未満 324人
世帯数 1,707戸

増減	転入	5人	出生	2人	その他	0人
	転出	10人	死亡	6人	その他	0人

※ 住民基本台帳を基にした、平成28年12月中の異動状況